

## あけましておめでとうございます 2022年

会員・読者のみなさん。旧年中は民商運動へのひとかたならぬご支援ご協力をいただき厚く御礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行は3年目に突入し、変異を繰り返して今なお猛威を振るっている現状です。

こうした中で一昨年に続き国や自治体による給付金や協力金等の申請が行われ、多くの方が給付金等の支援を受ける一方、書類の不備などで不支給となった方もおりました。今年から始まる事業復活支援金について全商連は昨年、公正で迅速な審査をするよう中企庁に要請をしています。給付基準に該当する事業者には全員が支援金の受給ができるよう求めていきます。

コロナ危機による経済の低迷の背景には、消費税の引上げによる庶民への負担増があります。免税事業者を狙い撃ちするインボイス制度は中止にして、消費税の減税こそすすめるべきものだと考えます。

相談活動を重視して、身近な要求の実現を目指してまいります。

県南民主商工会  
会長 児玉力造



### コロナの影響で売り上げ減少の方 (国の支援金が始まります) 事業復活支援金

(受付開始日は未定)  
2021年11月から2022年3月までのいずれかの月売上が前年又は前前年の同月売とと比較して30%以上(50%)減少した事業者  
上限額(比較対象期間は予定)

売上減少率	個人	法人 売上1億以下
▲50%以上	50万円	100万円
▲30%~50%	30万円	60万円

### 戦争させない 9条壊すな 総がかり行動 前川喜平氏 講演会

元文科省事務次官の前川喜平氏講演会が12月19日、取手・藤代公民館で開かれ、200名を超える参加者で埋まりました。

前川氏は総選挙での野党共闘に対するマスコミのネガティブキャンペーンと連合会長の発言がひどかったこと、野党共闘でなければ多くの選挙区では勝てなかったことについて説明。参議院選でも共闘が必要と語りました。異常な軍拡路線についてはドイツの誤りから学ぶべきと強調。日本の政治を変えるには教育から変えていくこと。学校教育の大切さを強く訴えました。

### 年末調整説明会

従業員への給料や専従者給与、役員給与などを支払っている事業所は、年末調整をして税務署と市役所に必要な書類を提出します。

1月17・18・19日

(月・火・水)

午前10時~午後4時まで

民商事務所 於  
持参するもの

税務署からの書類一式 源泉徴収簿 国保・年金証明書 生・損保証明書 被扶養者の氏名・生年月日 電卓 筆記用具 その他必要なもの

### 住井するる文学館

作家住江するる氏の旧宅を活用した文学館が、11月3日にオープンしました。場所は牛久市城中の旧宅で、展示棟や書斎として使用していた抱樞舎、管理棟などで構成されています。

入場料は一般が100円で9時~4時半まで開館。休館日は毎週月曜日。周辺には小川芋銭記念館や河童の碑などがあります。

### 無料法律相談会

2月2日(水)午後2時~  
民商事務所 於  
相談 法律事務所 担当弁護士  
電話による事前予約が必要ですよ

### 建設国保の加入は民商へ

- 個人事業で建設業の方が対象です
- 保険料は定額制なので安心です
- 休業5日以上の場合、補償があり
- 医療費が月17500円以上は還付

### 労災・雇用保険の加入を

- 建設業なら事業主のみでも加入が(大工・左官・管・電気・塗装等)
- 保険料は年3回の分割払い
- 他の組合よりも低い手続き費用

### 民商共済会はあなたの味方

- ◆ 会員・配偶者は無条件加入
- ◆ 月1000円入院1日3000円
- ◆ 3日以上入院で120日分まで給付
- ◆ 75才で長寿祝金(65未満加入)